

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第5062550号
(P5062550)

(45) 発行日 平成24年10月31日(2012.10.31)

(24) 登録日 平成24年8月17日(2012.8.17)

(51) Int. Cl.

F 1

A O 1 K 61/00

(2006.01)

A O 1 K 61/00

Z

請求項の数 2 (全 11 頁)

(21) 出願番号 特願2006-328673 (P2006-328673)
 (22) 出願日 平成18年12月5日(2006.12.5)
 (65) 公開番号 特開2008-136457 (P2008-136457A)
 (43) 公開日 平成20年6月19日(2008.6.19)
 審査請求日 平成18年12月5日(2006.12.5)
 審判番号 不服2011-4053 (P2011-4053/J1)
 審判請求日 平成23年2月4日(2011.2.4)

(73) 特許権者 599035627
 学校法人加計学園
 岡山県岡山市北区理大町 1 - 1
 (73) 特許権者 506404854
 株式会社 K 2 ライフラボ
 岡山県岡山市北区理大町 1 番 1 号
 (72) 発明者 山本 俊政
 岡山県玉野市田井五丁目 4 6 番 6 2 号

合議体
 審判長 高橋 三成
 審判官 横井 巨人
 審判官 鈴野 幹夫

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 人工飼育水

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

カルシウムと、カリウムと、ナトリウムの塩化物の3種類のみを水道水や河川水あるいは地下水に添加してなる飼育水にして、
飼育水の比重が1.004以上で飼育水に含まれるカルシウム、カリウム、ナトリウムのそれぞれの濃度が天然海水中の濃度以下となるように、これらカルシウム、カリウム、ナトリウムを天然海水中の存在比と同じ比率で含有してなる海水性生物の人工飼育に用いる飼育水。

【請求項 2】

カルシウムと、カリウムと、ナトリウムの塩化物の3種類のみを水道水や河川水あるいは地下水に添加してなる飼育水にして、
飼育水に含まれるカルシウムは0.1002 (g/l) 以上天然海水中の濃度以下、カリウムは0.09419 (g/l) 以上天然海水中の濃度以下、
残りのナトリウムは飼育水の比重が1.004になる濃度から天然海水中の濃度以下であるような海水性生物の人工飼育に用いる飼育水。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

この発明は、海水魚及び淡水魚を閉鎖環境において養殖や飼育する際に用いる飼育水にかかり、詳細には、内陸部で水槽等の飼育槽に海水魚や淡水魚を生息させて飼育する際に

10

20